

仙台高等専門学校の概要

学科
機械システム工学科 電気システム工学科 マテリアル環境工学科 建築デザイン学科 知能エレクトロニクス工学科 情報システム工学科 情報ネットワーク工学科
専攻科
生産システムデザイン工学専攻 情報電子システム工学専攻
地域人材開発本部
地域イノベーションセンター CO-OP教育センター ICT先端開発センター

仙台高等専門学校は、「高度に複合化した産業界で技術開発の中核を担う実践的・創造的な能力を有し、次世代のものづくり技術者として、国際的に通用する人間性豊かな人材の育成を通じて、科学技術と人間社会の調和発展に寄与する。」を教育研究上の理念として掲げ、宮城高専と仙台電波高専を高度化再編して、新高専として発足します。

現在、宮城県をはじめ東北6県では、自動車産業、高度電子機械産業等の大規模な関連企業が集約される動きがあります。従来以上に宮城県は東北の中心的役割を果たしていくと思われまます。

宮城県においては、将来ビジョンとして「活力とやすらぎの邦づくり」を掲げ、ものづくり産業（製造業）の振興による経済成長を目指すことが、重点的な課題の一つとなっています。それら施策の展開に産業活動の基礎となる人材の育成・確保を求められており、仙台高専の果たす役割が期待されています。

こうしたニーズに応えるため、仙台高専は複合融合技術分野とICT・電子先端技術分野の2工学系7学科と、技術の高度化・複合化を支援する2専攻科として、幅広い場で活躍できる応用力に富んだ実践的・創造的技術者の育成を図ります。また新たに3センターを設置し、教育、研究、技術開発の面での地域との連携強化を推進するとともに、広域連携の核となる役割を担います。さらに10校近くの海外協定大学との連携を密にして、最長5ヶ月になる留学生派遣および受入れを実施して、国際的に通用する技術者の育成を目指します。

富山高等専門学校の概要

学科
機械システム工学科 電気制御システム工学科 物質化学工学科 電子情報工学科 国際ビジネス学科 商船学科
専攻科
エコデザイン工学専攻 制御情報システム工学専攻 国際ビジネス学専攻 海事システム工学専攻
地域人材開発本部
地域イノベーションセンター 教育技術センター 国際教育センター

富山高等専門学校は、工業高専と商船高専を高度化再編するもので、設置する学科は、複合的な技術教育を行う工学系4学科のほか国際的な流通産業を支える人材を養成する文科系の学科、船舶職員を養成する商船系の学科と幅広い構成になります。

これまで両高専では、実践的かつ創造的技術者の育成を目指してきめの細かい教育を行い、富山県内を中心とする北陸地域の産業界や我が国海運界に有用な人材を供給してきました。しかし、近年の科学技術の進展は目覚しく、製造業を中心とする産業界では、狭い専門分野より融合・複合分野の基盤技術を有する技術者が求められている上、すべての分野において技術者倫理を持ち環境に配慮できる人材が求められています。また、富山県の将来ビジョンにおいて、「東アジアの経済発展と環日本海時代の到来に向けて」個性的で創造性豊かな人材育成、高等教育機関との連携、産学官連携による新産業創出を目指すこととされています。

こうした人材に関するニーズに応えるために、『環日本海地域の持続的社會を担う人材を育成すること』及び『教育研究を通して地域社会に貢献すること』を理念として、工学系4学科における複数分野の技術教育、国際ビジネス学科における企業倫理教育、異文化教育、語学教育、商船学科における練習船を活用した人間教育や自然環境教育等を相互に取り入れ、国際的・社会的な視野を持つ技術者、科学的・技術的な視野を持つビジネスパーソン、海事技術者を育成します。専攻科は工学系2専攻、商船系1専攻に、新たに国際ビジネス学専攻を加えた4専攻とし、新設する3センターでは地域連携強化や共同教育、国際化教育の推進を図ります。

香川高等専門学校の概要

学科
機械工学科 電気情報工学科 機械電子工学科 建設環境工学科 通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情報工学科
専攻科
創造工学専攻 電子情報通信工学専攻
地域人材開発本部
みらい技術共同教育センター 地域イノベーションセンター

香川高等専門学校は、「豊かな人間性を有し想像力に富む実践的な技術者の育成」と「地域における知の拠点としての社会貢献」を使命として掲げ、高松高専と詫間電波高専を高度化再編して、新高専として発足します。

旧来から四国の玄関口であった香川県は、本四架橋により人的交流、物流の拠点となり四国の中心地として益々重きを増しています。

この香川県にあって、あらたに香川高専を発足させ、有為な人材の養成のみならず産官学の連携活動を強化することは、香川県をはじめ四国全体の発展に貢献できるものと考えています。

また、香川県においては、香川県新世紀基本構想として、「みどり・うるおい・にぎわいの創造」を基本目標に、人材の育成や産官学の連携強化等、様々な施策が実施・計画されています。その中で、「次世代を担う人材の育成」「地域産業の革新・新しい地域産業の創出」「新たな産業づくり」「理科や科学技術に関する教育の推進」等に、香川高専の果たす役割が期待されています。

こうしたニーズに応えるために、創造力に富む実践的な技術者を育成するとともに、産業界や行政との連携を深め、地域の活性化に貢献します。本科においては、複合化する科学技術に対応するため、創造基礎工学系と電子情報通信工学系の2工学系とし、創造性に富んだ人材育成のために、教育の質の一層の向上を図ります。専攻科においては、本科の各工学系に対応した2専攻に再編し、広い視野と創造性・問題解決能力を持ち、地域産業の中核となる高度な技術者を育成します。二つのセンターからなる地域人材開発本部は、四国地区高専の広域的拠点として、研究に加えて教育における地域連携の充実強化を図ります。

熊本高等専門学校の概要

学科
情報通信エレクトロニクス工学科 制御情報システム工学科 人間情報システム工学科 機械知能システム工学科 建築社会デザイン工学科 生物化学システム工学科
専攻科
電子情報システム工学専攻 生産システム工学専攻
地域人材開発本部
ICT活用学習支援センター 地域イノベーションセンター PBL・総合教育センター

熊本高等専門学校は、「専門分野の知識と技術を有し、技術者としての人間力を備えた、国際的にも通用する実践的・創造的な技術者の育成及び科学技術による地域社会への貢献」を使命として掲げ、熊本電波高専と八代高専を高度化再編して、新高専として発足します。

九州地区は、半導体産業の集積が進みさらに近年では車産業の集積が進んでおり、これらのエレクトロニクス及びメカトロニクス産業は、工業出荷額の約半数近くを占めています。加えて、焼酎や牛豚肉に代表されるような食産業においても全国屈指の産業となっています。

また、熊本県においては、熊本県工業振興ビジョンとして、「熊本ものづくりフォレスト構想」、「熊本バイオフォレスト構想」、「熊本セミコンダクタ・フォレスト構想」の3つの構想を策定しています。このような状況から、高専には、幅広い場で活躍する多様な実践的・創造的技術者の養成が求められるとともに、地域における技術力向上のための社会人教育の実施が求められています。

こうしたニーズに応えるために、熊本高専は、情報・電子・通信・制御などICT教育を特徴とする熊本電波高専と複合学科として幅広い専門性とその融合・複合を特徴とする八代高専の教育研究を高度化再編することにより、6学科2専攻の教育課程を有する新たな高等教育機関として生まれ変わり、これまでの教育研究体制をさらに強化・発展させます。さらに、新設される3つのセンターの活動等を通して、それぞれが得意とする分野を活用しあうことで地域連携を強化し、地域社会に対しても積極的な貢献を行っていきます。